

河合代介 organ 大槻"カルタ"英宣 drums

2019 03月02日(土)

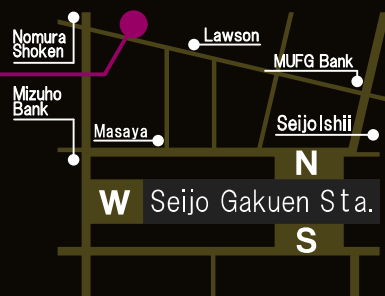
開場 19:30
開演 20:00~

(2ステージ入替なし 途中入場可) (1drink=600円~)

MC 3000円+2drinks order

CAFE BEULMANS
03-3484-0047
info.cafebeulmans@gmail.com
東京都世田谷区成城6-16-5-2F

メールでのご予約の場合、
必ず当日ご連絡がとれる電話番号を
ご記載ください。



河合代介

1965年7月23日/愛知県豊橋市生まれ。
TVドラマ「太陽にほえろ!」のサウンドトラックで大野 克夫氏の Hammond
オルガンに魅了され、10歳より独学で Hammond オルガン をマスターする事を
志す。13歳の時、オルガンの Jimmy Smith を聴いて衝撃を受け、以来 Hammond
オルガンの可能性に挑んでいる。1989年よりスタジオミュージシャンとして
の活動開始。嵐、水樹 奈々、May J などポップスの一線で活躍するアーティ
ストなど、多数のレコーディング、ライブ・セッションに参加。1998年より
ジャズオルガンプレイヤーとしても活動を開始。日野皓正、渡辺香津美、
峰厚介、クリヤ・マコト他多数と競演。2003年より Tommy Campbell(ds)と
「Organ-EYES Session Band」を始動。2006年 Blue Note New York に同
セットで出演、好評を博す。ここ数年は Hammond スズキ社のデモンストレー
ターとして世界最大規模の楽器フェア NAMM ショーで、日本人としては唯一
出演し続けている。

大槻"KALTA"英宣

1970年東京都新宿区に生まれ、5歳からは神奈川県横浜市にて育つ。3歳から電
子オルガン、7歳からクラシックピアノ、10歳からドラムを始める。学生時代か
らプロドラマーとしての活動を開始する。20代中盤以降は、並行して作編曲家・
プロデューサーとしても活動を始め、J-POPSへと活動の幅を広げ、時には作編
曲のみならず作詞までも手掛けるようになる。2002年には「島谷ひとみ」の
「亜麻色の髪の乙女」の編曲者として日本レコード大賞・金賞を受賞し授賞式
にも出席した。作編曲業と並行して「田中信正(pf)/KARTELL」「金子雄太(org)
/AQUAPIT」でドラマーとして活動を続けた流れから、小沼ようすけ(gt)や太
田剣(sax)と活動を共にするようになる。2005年に TOKU・小沼ようすけ・日野
賢二・秋田慎治と「TKY」を結成。フジロックフェスティバル、他、日本全国の
音楽フェスティバルに出演。その頃、リーダーユニット「VERTICAL-ENGINE」
を始動し、名だたる国内ジャズクラブへの出演やジャズ・フェスティバルへの出
演も果たしている。現在までにカルタが作編曲家・プロデューサーとして、また
はドラマーとして制作・参加してきたCD等の作品数はすでに60タイトルを超
えている。